



PRESS RELEASE

forcharityrun2026

2026 年 9 月吉日

関係機関各位

特定非営利法人 FIT チャリティ・ラン設立のお知らせ

- 160 を超える団体に累計 11 億円を寄付
- 東京都による認証は長期的に安定した活動基盤に寄与

FIT チャリティ・ランは、2005 年の発足以来、任意団体として活動が続けてまいりましたが、このたび東京都の認証を受け、「特定非営利活動法人 FIT チャリティ・ラン」として登記いたしましたので、お知らせいたします。

FIT（Financial Industry in Tokyo の頭文字）チャリティ・ランは、東京など関東地域を中心に活動する、認知度が比較的低いなどの理由で資金不足に直面しがちな非営利団体への寄付を募ることを目的として、2005 年に銀行や証券会社によって組織されました。毎年、すべてボランティアの力によって運営されるこの 1 日限りのイベントは急速に発展し、規模の大小を問わず、国内外の幅広い金融業界関係者が参加する催しへと成長しました。

2025 年に FIT が 20 周年を迎えた時点で、本ラン・イベントを通じて累計 11 億円以上の寄付金を集め、日本全国の 160 を超える支援を必要とする団体を支援してきました。また、FIT は厳格なコスト管理を維持しており、募った資金の 80%以上を支援先の団体に届けています。

FIT ランは、スポンサーとなる金融機関の社員であるボランティアたちによって構成される運営委員会が、毎年数か月をかけて企画・準備を行います。イベント当日には、約 400 名の金融業界の社員ボランティアが運営、安全管理、コース案内、ホスピタリティ対応をはじめとするさまざまな業務を担い、例年参加する 5000 名を超えるランナーおよびウォーカーを支えています。



PRESS RELEASE

forcharityrun2026

「金融業界から始まったこの支援活動の急速な広がりにより、明確になったことがひとつあります。それは、FIT が長期的に安定した活動基盤を築くためには、NPO 法人としての認証が不可欠だということでした」と、理事長の堀久美子は述べています。「わずか数年のうちに、私たちは 100 社を超える金融機関の参加を得るまでに成長しました。日本国内で活動する主要な銀行、証券会社、保険会社、投資会社やコンサルティング会社が、私たちの理念に賛同してくださっているのです。」

今回の法人化は、これまでの活動の蓄積を基盤に、運営体制の強化と社会的信頼性の向上を図り、継続的かつ安定的にチャリティ活動を推進することを目的としています。

堀はさらに、「2024 年のイベントに寄せて、小池百合子東京都知事が、FIT のこれまでの活動に謝意を表し、今後の成長や社会に与えるインパクトを期待するビデオメッセージを送ってくださったとき、いまこそ次のレベルに進む時だと考えたのです。国立競技場に巨大スクリーンに映し出された都知事が、私たちの背中を押してくださいました。」

法人化を機に、FIT チャリティ・ランは関係機関の皆さま、スポンサー・参加企業の皆さま、協力企業の皆さま、そして支援先団体の皆さまとの連携をさらに深め、FIT チャリティ・ランの活動を一層発展させてまいります。

次回の FIT チャリティ・ラン イベントは、2027 年 1 月 17 日に国立競技場にて開催する予定です。

問い合わせ先：特定非営利活動法人 FIT チャリティ・ラン

理事長 堀 久美子

BoD@fitforcharity.org

www.fitforcharity.org